

チャリティ

Christmas Concert / 鈴木健史 & Miguel Sosa

* 鈴木健史のヴァイオリンとミゲール・ソーサのピアノのデュエットで素敵なクリスマスを ...*
コンサートの一部収益金は、フィリピンの恵まれない子供たちのためのチャリティ基金に寄付されます。



鈴木健史 * ヴァイオリン

東京音楽大学卒業。鷺見健彰、篠崎功子、堀 正文、山口裕之、藤原浜雄の各氏に師事。在学中、89年にザルツブルグ夏期国際音楽祭に参加。モーツァルトエム音楽院にてディプロマ取得。

93年渡米、マンネス音楽院にて矢島広子氏に師事。ソロ活動の傍らバロック室内楽奏者として活動。

95年、プロフェッショナルスタディー・サーティファイケーション・プログラム修了。ディプロマ取得。

同年、ポストン大学大学院修士課程に全額支給の奨学生として入学。D. オイストラフの高弟マズルケヴィッチ氏に師事。Director's Award 受賞。ポストンにてリサイタル開催。

98年帰国。ソロ、ならびに後進の指導にあたる一方、音楽ユニット「カチニカ」のメンバーとしてスタイルにとらわれないユニークな活動を展開中。注目を集めている。

ミゲール・ソーサ * ピアノ・編曲

コロンビア生まれ、カナダ出身。

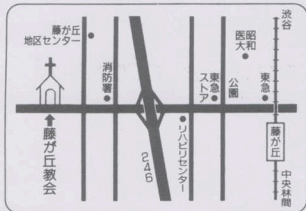
オタワ大学音楽科、同大学院を卒業。

93年～95年、ネビアン・シンフォニー・ミュージックスクールの学長、指揮者、編曲者、コンクールの審査員として活躍する。

カナダ国立劇場オーケストラ、オタワ交響楽団などと共演し、CDもリリースされている。

95年～97年、文部省研究員として来日し、東京芸術大学大学院において研究を続け、現在、神奈川県教育委員会および公文国際学園にて、講師として教育活動に携わっている。

彼の音楽についての興味は、ワールドミュージックからクラシック、宗教音楽に至るまで多種に渡る。音楽は1つの文化がその他の文化に関わるすべてを反映しており、また同時に音楽は、全ての民族、信仰を1つにする共通の言葉であると、彼は信じてやまない。



東急田園都市線 藤が丘駅下車 徒歩5分

Information *****

鈴木健史氏と Miguel Sosa氏の活動を一緒に応援しませんか。

2人の活動、コンサート情報等をいち早くあなたにお知らせします。会費は無料です。お問合せは、「あたりえ t&t (牛込)」まで。

Tel/Fax : 044-888-6794

Cellular : 090-8050-1592

E-mail : ZWQ06171@nifty.ne.jp